

仙台市立富沢中学校

「心ゆたかに
たくましく
のびゆく生徒」



大規模校でコロナ対策上様々な制限がありますが、生徒たちは一人一人が今できることを一生懸命やり前に進もうと元気に頑張っています。
(仙台市立富沢中学校 校長 土田 茂)

『三密』：「学校、家庭、地域」、この「三」者の「密」な連携を念頭に日々活動しています。

(仙台市立富沢中学校 父母教師会長 大野 一志)



★ボランティア活動 春は地域の植栽や清掃、近隣の小学生と花を植えました。夏は各町内会の夏祭りの手伝い、秋は新築川清掃などボランティア活動を積極的に行っています。今年はコロナ禍でほとんどの活動ができませんが、9月に新築川清掃を実施しました。たくさんの生徒が清掃活動を行い積極的に地域に関わっています。

★茶道体験 いつもは保健体育や部活動で使用する武道館にて体験しました。花瓶には桃の花を、壁面には紅白幕を設置。いつもとは違う雰囲気緊張した様子。茶道の歴史、礼儀や作法を学び、日本人の心を感じました。



【父親の会】

現在コロナの影響であまり活動できませんが、月1回学区内の夜間パトロールを行っています。



本校学区は交通量の多い道路やカメイアリーナ、長町モール、アクロスプラザなど魅力的な施設も多いため通学路や店内の巡視、お店の方への聞き取りなども行っています。

日が落ちるのも早い中、部活や塾帰りの生徒ももちろん、地域の安全を守る頼もしいお父さん達です。



★お正月飾り お正月飾りのフラワーアレンジメント。お正月飾りのいわれや生活の結びつきを学びました。そして、花から癒しパワーをもらいました。

★秋刀魚の三枚おろし 2年生行事で毎年恒例となっている食育『秋刀魚の三枚おろし』(今年は残念ながら...)。蒲焼きとつみれ汁にいただきました。秋刀魚は良質なたんぱく質が多く含まれており食べることで免疫低下を防ぎ筋力や体を強くすることにつながります。コロナに負けない体力づくりをしていきましょう！

R2年度マンモスがいよいよ動き出しました！
新入生336名を含め全校生徒数938名県内有数のマンモス校となりました。「コロナに負けずたくましく前に進んでほしい」という願いがあります。

